

日本橋 室町 HONEN MAMPUKU JUKU

豊年萬福塾

日本橋から。日本橋へ。



豊年萬福塾
塾長・小泉武夫

2013年、新しいスタイルの文化情報発信型飲食店として、

日本橋の東側、川沿いに誕生した蔵造りの〈日本橋室町 豊年萬福〉。

五街道の起点・日本橋の地にふさわしく、日本全国の隠れた味や技を
飲食で楽しんでもらうのはもちろん、物販や講座などでも紹介してゆきます。

また2014年3月には、東京都が推進する社会実験の第一号となる「かわてらす」も増設され、
ユニークな存在として新しいランドマークになりつつあります。

文化情報発信の中軸として、2013年7月より開催されているのが〈日本橋室町 豊年萬福塾〉です。

小泉武夫氏を塾長に迎え、「日本橋から。日本橋へ。」をテーマに講座を展開。

開講一年目は【食の実験室 日本再発見！ 味見プロジェクト】と題し、
季節ごとに食材を取り上げ、講座に加え試食・試飲で食への理解を深めました。

二年目の今期は、日本橋とゆかりのある“地”を取り上げ、
食を中心にその地の魅力を発信する【ゆかりの地】シリーズほかにも、
江戸にまつわる食事情をさまざまな切り口で紹介・再現する講座も開催いたします。

第三十二回 2月27日(土) 14時～16時

シリーズ「食の現場を知ろう」漁業編」

釜石の漁業再建編

講師・勝川俊雄 [東京海洋大学准教授]

シリーズでお送りしております「食の現場を知ろう〜漁業編〜」も第4回。メイン講師に東京海洋大学の勝川俊雄准教授をお迎えして、漁業を通して毎回楽しく食について学んでいます。

今回は、岩手県釜石市より現場の方をゲストにお迎えして、釜石の漁業再建についてお話しいただきます。未曾有の大震災からどのようにして復活したのか。ここでしか聞けない話満載、もう一度わたしたちの生活を見つめ直すきっかけになるかもしれません。もちろん試食もご用意。お楽しみに！



第三十二回のお申込みについて

■ 参加費 1人2500円

※試食代込 ※参加費は当日、講演会場にて現金で頂戴いたします。

■ 募集 50名

■ 会場 豊年萬福

月刊日本橋編集部まで、

お電話でお申し込みください。

定員になり次第締切。

☎ 03-6202-1221

月刊日本橋編集部(平日10時〜18時)

日本橋室町 豊年萬福

中央区日本橋室町1-8-6
☎ 03(3277)3330



あたたかみを感じる木調の設えと、行灯風の照明。壁面には浮世絵を映し、日本橋の古写真などの展示も。一階には常設のスクリーンがあり、講演会などのイベントが開催できる。

一、二階共に日本橋川に面したテラス席